

区市町村訪問について

- 地域の実情に応じた適切ながん検診の実施に向けた技術的支援の一つとして、個別訪問を実施、訪問先の自治体が抱える課題や、課題解決に向けた取組等についてヒアリングのうえ、助言・指導を実施
- 平成24年度開始。毎年10自治体程度に訪問（R3～WEB会議も活用） ※今年度までの実績は【別紙】のとおり
- **精度管理上の課題が見受けられる自治体**（チェックリスト(以下、CLという。)評価がD以下、プロセス指標に課題、指針外検診実施等）だけでなく、好事例収集を目的に**先進的な取組を行っている自治体**にも訪問している。

R5年度実施内容（概要）

- 訪問自治体数 5自治体（区部2/市町村部3） *実施方法：実地訪問

- R5訪問先選定の考え方 ※いずれもR3、R4訪問自治体は除く。

1 精検結果把握体制に課題があると考えられる自治体

- ・ 精検受診率許容値未達成の全てのがん種が精検未受診率0%（=がん部会通知類型III「精検未受診者数未把握タイプ」）
 - ・ 精検受診率許容値未達成のがん種の中に精検未受診率0%が多い（=がん部会通知類型I「精検結果未把握率高値タイプ」）
- の中から選定

2 指針外検診が多い自治体

3 精検受診率向上、指針外検診廃止、CL実施率改善等、好事例収集が期待できる自治体

※今年度訪問した自治体について、来年度以降、精度管理向上に向けた取組みの追跡調査を実施する。

■ 主なヒアリング内容

○ がん検診実施状況

指針外検診について実施経緯や見直しの検討状況

○ 精度管理状況（プロセス指標・検診機関別プロセス指標・CL）

精検結果把握体制、CLが×の項目の状況、検診機関の状況把握

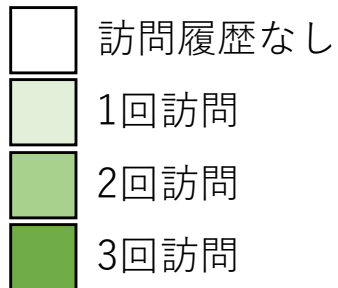
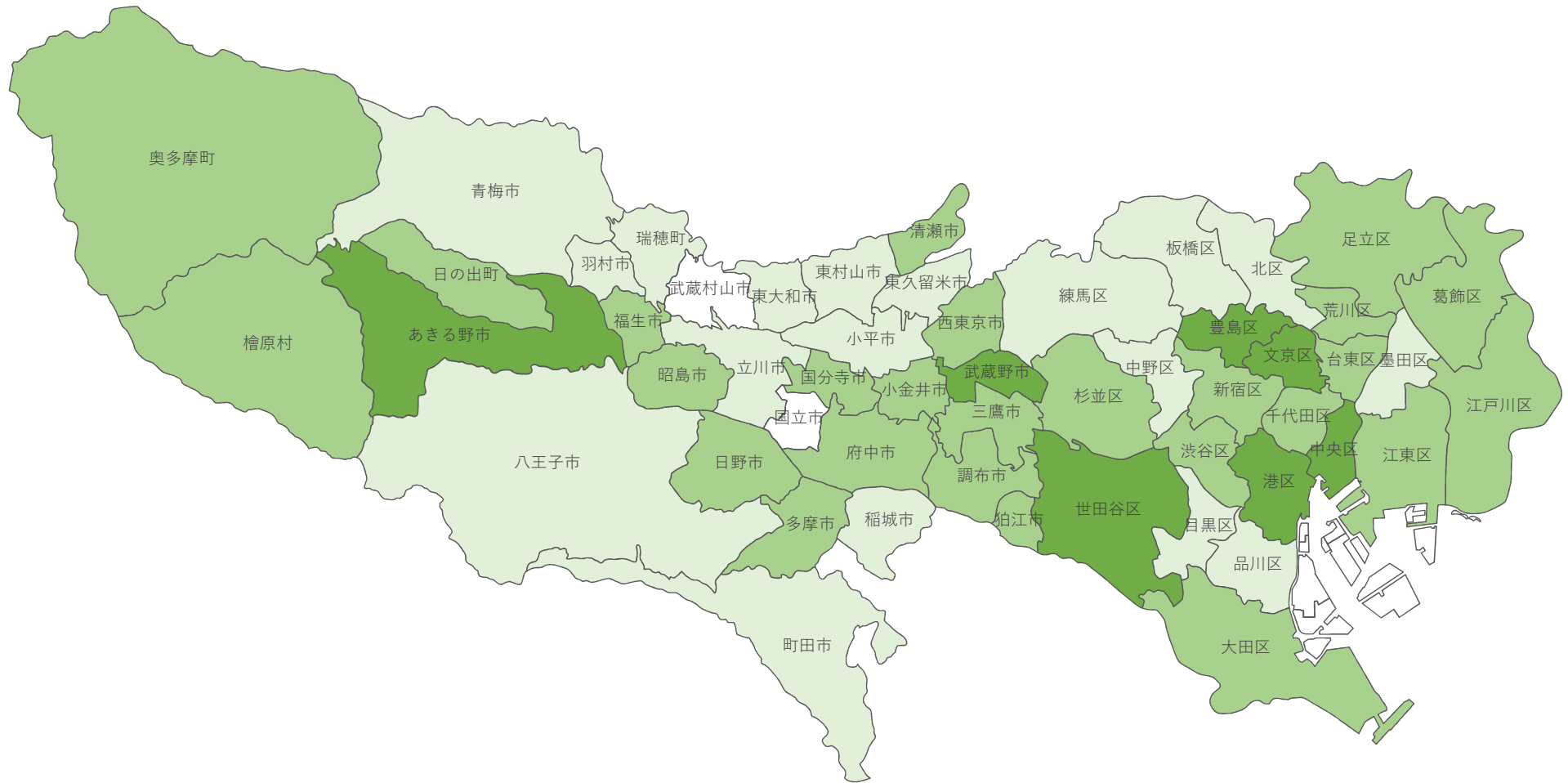
→ 問題点を指摘し、改善策の検討・助言を行ったほか、好事例となり

得る取組についての聞き取りを行った。このほか、都の取組紹介等も行った。

<使用した資料>

- ※都が自治体別に作成し、各自治体に提供
- ・ 過去5年のプロセス指標の推移
- ・ 直近プロセス指標の散布図
(自治体別/検診機関別)
- ・ CL実施率の過去5年推移
- ・ CL設問別実施状況 等

区市町村訪問履歴（H24～R5）



島しょ部

大島町	利島村	新島村
神津島村	三宅村	御蔵島村
八丈町	青ヶ島村	小笠原村